

第20回尾道市長旗争奪シニア野球大会要綱

主催	尾道リトルシニア野球協会
後援	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟中国支部 尾道市・尾道市教育委員会・尾道市体育協会・尾道ケーブルテレビ
会場	びんご運動公園しまなみ球場・福山市民球場・三原市民球場・尾道商業高校 尾道高校・福山商業高校・盈進高校・神勝寺球場・日本化薬野球場
大会運営	[参加チーム] 24チーム 関西連盟(中国8・近畿9・四国3)・東海連盟(4) [試合形式等] (1)期 日 平成25年8月3日(土)～4日(日) 第1日目 8会場、各3チームに分かれ予選リーグ戦(決勝トーナメント戦 進出は、勝点の多い上位4チームとする。なお、勝点と同じと きの順位は、「① 得失点差 ② 総得点 ③ 抽選」の順によって 決定する。) ※ 抽選(上位4チームを決定のため必要なとき) ※ 勝点は、勝利=3、引分=1、敗戦=0とする。 第2日目 準決勝・決勝戦(3位決定戦は行わない) 予選敗退チームによる交流戦 (2) この大会は、日程の都合上つぎの特別規定を定め、関西連盟大会規定に 基づき実施します。 ① 試合は7回戦とする。ただし、決勝戦を除き5回以降7点差をもって コールドゲームを採用する。 ② 予選リーグ戦は、時間制を採用し試合開始後2時間を経過して新しい イニングに入らない。 ③ 準決勝・決勝戦は、延長9回を終了し又は試合開始後2時間を経過し 同点のときはタイブレーク(1死満塁、最長3回)を行い、なお同点のと きは最終出場メンバー18名による抽選で勝敗を決定する。 ④ 規定の広さ、囲いのない球場での試合は、特別グラウンドルールを定 める。このルールは、試合開始前に各会場の審判員より説明する。 ⑤ 試合前のシートノックは7分間とする。 (3)大会第1日目の各試合の塁審は、各チーム1～2名協力願います。 (4)1試合につき各チーム試合球(ゼット)3個を抛出願います。 (5)各試合の進行は、各チームのアナウンス担当者に協力願います。 (6)試合前のグラウンド整備は、両チームの選手に協力願います。
表彰	団体；優勝・準優勝・第3位／個人賞；最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞